

ローマ字マスターシート

年 組 番 名前

これから、ぼくと一緒に^{いっしょ}ローマ字の学習をしよう。

まず最初は、アルファベットをおぼえることだ。アルファベットは全部で26字。それぞれ大文字と小文字があるから 26×2 で52文字だ。まあ、ひらがなとかたかなみたいなものだ。ひたすら書いておぼえるべし。

エイ ビー シー ディー イー エフ ジー エイチ アイ シー エイ ケイ エル エム エヌ オウ ピー キュウ アール エス ティー ユウ ヴィー タブ リュー エックス ワイ スィー

大文字

小文字



ローマ字の覚え方特別講座！

どんなものでもただおぼえるよりも、工夫しておぼえた方がいい。良くみると、大文字と小文字を比べると、形の同じ物があるよね。それがどれかをおぼえておれば、おぼえる数をへらすことができるぞい。

しるしをつけてみよう。

ローマ字マスターシート

年 組 番 名前

まず、ローマ字のあいうえおをおぼえよう。これは丸暗記するしかない。

あ い う え お
A I U E O

これを、^{ほ い ん}母音という。
だれだ!? エッチなそうぞうを
しているのは!



「あいうえお」以外の言葉は、

^{ほ い ん}母音と^{し い ん}子音で表されるのだ。

例えば、か行の子音は「K」。だから、「か行」で「い段」の音、「き」を表したい場合は、「か行」の「K」と「い段」の「I」をあわせて、「KI」と書く。

K I
子音 ← → 母音

それでは、五十音の子音を考えてみよう。

か行__ さ行__ た行__ な行__ は行__ ま行__ や行__ ら行__ わ行__

が行__ ざ行__ だ行__ ば行__ ぱ行__

覚え方のコツ

五十音を伸ばしながら言ってみよう。その行の子音となるアルファベットが出てくるよ！
もちろん、ちょっと無理しているものもあるけどね。

かーきーくーけーこー
さーしーすーせーそー
たーていーつーてーとー
なーにー(え)ぬーねーのー
はーひーふーへーほー……これはない。けど、へんたいのHらしい？
まーみー(え)むーめーもー
やーゆーよー……これもない。
わ……これもない。

がーぎー(じー)ぐーげーごー
ざーずいーずーぜーぞー
だーでいーどうーでーどー
ばーびーぶーべーぼー
ぱーぴーぷーぺーぽー

